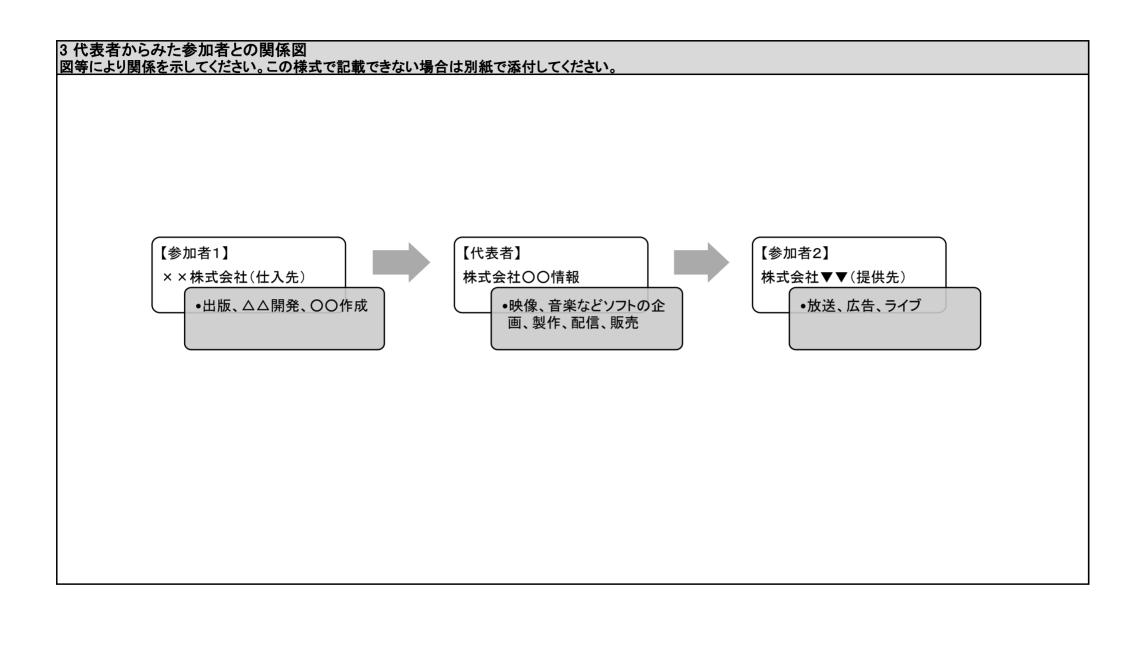
1 代表者の概要

110夜旬0	7 176 54	(711	ガナ)	カブシキガイシャマル	マルジョウまり	5					
名称 大分類			<u>カフ)</u> 社〇〇情:	±e			2+ 0+ = 1	5 > . 4 >		/ + " + 1 \	
				10記一見衣			るものをプルダウ E先に選択すると				0
主たる業績	種 ———	G_情報证									
	中分類 ————————————————————————————————————	-141		416_映像·音声·					조스보라다	+.	
		20●●年	に映像、音	会社の××コンテ 音楽などソフトの企	画、製作、	配信、販売	および、△△業務	を開始		いた。	
会社(の事業概要	20●●年 現在も引	Eに××者 き続き取引	、監督、技術者およ 日先より高い信頼を	はひ、そのほ ≧得ている。	目連スタッフ	の養成も始める。				
		- 100	0000		_		本店所在地• 作				
本	店所在地	〒 100-		A 10 1 1 1	_ 都内登i てくだi		が登記簿上の本原	5 外在	地と異なる	場合は、	記載し
		果泉郁色		△町1-1-1			3上」と記載して	て構い	ません。		
(登記簿で研	登記所在地 確認できる東京都内	同上									
	る本店か支店) 			<u></u>	4 1-1	日、設立E 2003/5/	3は「年/月/日 ₋ /1	で入	カしてくだ	さい。	
	創業日 	(西暦)		111111	THIE		_' は申請日時点で(フィギケ	た記載して	こください	
設立	Z(登記)日 	(西暦)	2003	年5月1日 (ATI (2007)		助計算されるの ⁻			\/LCV	-
•	代表者 ——————	役耶	職名	代表	取締役		氏名		0	O ××	
**	資本金		3,0	000	万円	役員数	(監査役を含む)	5	人		
初	É業員数	正神	社員	172 人		バイト ート等	0 人		合計	17	72 人
		※アルバー		等は正社員以外で例 事業所名	解雇の予告だ)人数を記入してくた し(市区町村まで			業務内容	<u>z</u>
			_	<u>本社</u>			京都〇×区	- /	総務、経理		-
事業所	(本社を含む)	△△オフィス			東京都×〇区			 映像センター、スタジオ			
			×		東京都△×区スタジオ						
		※従業員	 ※従業員数が多い順に <mark>本社も含めて</mark> 最大3事業所まで記入してください								
			致かると言	に本社も含めて最大	大3事業所ま	で記入して	ください				
		有料職業	業紹介事	業許可証 (人材	派遣業)	で記入して	ください				
	美に必要な 許認可	有料職業	業紹介事		派遣業)		-	- 不	した言えし	アノギョ	X1.)
		有料職業	業紹介事	業許可証 (人材	派遣業)		無い場合は、「	不要	」と記入し	てくださ	٢٧١٥
1		有料職等	業紹介事 派遣事業	業許可証 (人材	派遣業) 遣業) 必要な	許認可が	無い場合は、「	不要.	」と記入し	てくださ	
1	許認可	有料職等	業紹介事 派遣事業 の数字は提	業許可証 (人材 許可証 (人材派	派遣業) 遣業) 必要な	許認可が	無い場合は、「		」と記入し		
1	許認可 の決算推移	有料職等 労働者 ※ 直近期 6	業紹介事業 派遣事業 の数字は <mark>提</mark>	業許可証 (人材 許可証 (人材派 出する最新の決算 1,239,443,600	派遣業) 遣業) 必要な きと同じ数等 経常	許認可が	無い場合は、「 ください 7,028,852	長	期借入金	40,0	(単位:円)
1	許認可 の決算推移 直近期	有料職等	業紹介事業の数字は提出	業許可証 (人材 許可証 (人材派 出する最新の決算 1,239,443,600	派遣業) 遣業) 必要な きと同じ数等 経常	許認可が Pを使用して 利益 新の決算	無い場合は、「	長	期借入金	40,0 UN _o	(単位:円)
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有料職等分類者が一次直近期の売上売上※経営内等	紫紹介事業の数字は提出とという。	業許可証 (人材 許可証 (人材派 出する最新の決算: 1,239,443,600 直近期は、提 「,+0+,001,7+0	派遣業) 遣業) 必要な を同じ数等 経常:	許認可が発を使用して利益	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を 42,042,002	長	期借入金 してくださ	40,0 UN _o	(単位:円) 000,000 000,000
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有料職者》 ※直近期。 売上 売上 ※経売上(直近期は	業紹介事業 の数字は提 とととというでは は関する は過き方改	業許可証 (人材 許可証 (人材派 出する最新の決算 1,239,443,600 直近期は、提 下記項目について見 の増減の要因) 革と×××によって	派遣業) 遣業) 必要な 経常・ 出する最 体的に記載	許認可が	無い場合は、「 ください 7,028,852 書と同じ数字を +2,0+2,002	使用	期借入金 してくださ	40,0 UN _o	(単位:円) 000,000 000,000
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有料職者 ※直近期の 売 売 上 ※経売期の 直期前は 2期前は	業紹介事業 派遣事業 の数字は <mark>援</mark> と と と と と と と る る る る る る る る る る る る	業許可証 (人材 許可証 (人材派 出する最新の決算 1,239,443,600 直近期は、提 下記項目について見 の増減の要因) 革と×××によって	派遣業) 遣業) 必要な 経常・ 出する最 体的に記載	許認可が	無い場合は、「 ください 7,028,852 書と同じ数字を +2,0+2,002	使用	期借入金 してくださ	40,0 UN _o	(単位:円) 000,000 000,000
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有料職者 ※直近期の 売 売 上 ※経売期の 直期前は 2期前は	業紹介事業 の数字は提 とととで関する に関する に関する に関する。	業許可証 (人材 許可証 (人材派 出する最新の決算 1,239,443,600 直近期は、提 下記項目について見 の増減の要因) 革と×××によって	派遣業) 遣業) 必要な 経常・ 出する最 体的に記載	許認可が	無い場合は、「 ください 7,028,852 書と同じ数字を +2,0+2,002	使用	期借入金 してくださ	40,0 UN _o	(単位:円) 000,000 000,000
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有労 適 売 売 内(直期前 常) 2 経常 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	業紹 の 上 上 に は 大 は は は は は は は は は は は は は	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派型) (人材派型) (人材源型) (人材源型) (人間では、提工、下記項目について関係の増減の要因) (本で、) (人間では、) (人	派遣業)造業の必要なのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	許認可が	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を +2,0+2,002 ^ 。	使用以或少。	期借入金	40,0 UN _o	(単位:円) 000,000 000,000
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有労 直近期。 一方一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	業紹介事業 の数字は提供を表する。 の数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、なる。 は、な。 は、なる。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派計可証 (人材派引 (人材派列 (人材派列 (人)	派遣業)。 選集 と同じ数等 経常 はする最 体的に記録 しゅうしゅう はいましょう はいましましまりまましまりままりままりままりままりまましままりままりままりままりまま	許認可が	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を +2,0+2,002 へ。 「がり売り上げがが 入)によるものがっ	使用以外の	期借入金してくださ	40,0 UN _o	(単位:円) 000,000 000,000
1	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有労 直近期。 一方一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	業紹介事業 の数字は提供を表する。 の数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字はは は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、数字は は、なる。 は、な。 は、なる。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な。 は、な	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派計可証 (人材派目、239,443,600 回近期は、提展の関係では、表記項目について見ていて見ている。 (このの助成金のでは、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減がある。	派遣業) 選集 必要な 経常 出する に数等 はい	許認可が 学を使用して 利益 かけい 一	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を →2,0→2,002 ハ。 ふがり売り上げが 入)によるものが 3 2 3 5 3 5 5 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7	長 使用 以 か 。	期借入金 してくださ か旧ハ亚 つで、 (ださい。	40,0 U \o	(単位:円) 000,000 000,000
直近	許認可 の決算推移 直近期 2期前	有労 適 近 売 売 内 () 直 2 期 経 前 前 常 の は は の は は の は は の は は の は は か の は は	業紹 の と と と は 大 数 と と は 大 数 と と は 大 は は 大 な る こ る の の と に は の の の の の の の の の の の の の	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人)	派遣業) 選集 必要 は 大き は な は な は な は な は な は な は な は な は な は	許認可が	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を →2,0→2,002 ハ。 ふがり売り上げが 入)によるものが 3 2 3 5 3 5 5 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7	長 使用 以 か 。	期借入金 してくださ か旧ハ亚 つで、 (ださい。	40,0 U \o	(単位:円) 000,000 000,000
直近	許認可 の決算推移 直近期 2期前 3期前	有労 満	業に の L L 容過き~	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派計可証 (人材派目、239,443,600 回近期は、提展の関係では、表記項目について見ていて見ている。 (このの助成金のでは、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減の要に、23期の増減がある。	派遣業) 	許認可が Pを使用して 利益 新の決 (禁いでする) 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大 大 大変 大 大 大 大 大 大 大 大	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を →2,0→2,002 ハ。 ふがり売り上げが 入)によるものが 3 2 3 5 3 5 5 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7	長 使用 以 か 。	期借入金 してくださ か旧ハ亚 つで、 (ださい。	40,(い。),(い。 つ,((単位:円) 000,000 000,000
直近	許認可 の決算推移 直近期 2期前 3期前	有労 ※ た 売 内 (ははは 	業に の L L 容過き~	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材 (人)) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (派遣業) 	許認可が Pを使用して 利益 新の決 (禁いでする) 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大ださい 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大 大 大変 大 大 大 大 大 大 大 大	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を →2,0→2,002 ハ。 ふがり売り上げが 入)によるものが 3 2 3 5 3 5 5 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7	長 使用 以 か 。	期借入金 してくださ か旧ハ亚 つで、 (ださい。	40,(い。),(い。 つ,((単位:円) 000,000 000,000
直近	許認可 の決算推移 直近期 2期前 3期前	有労 ※ ・ た 売 一 大 内 (ははは 常) はは でまいます。 ※ ① 直 2 別 第 2 直 2 別 第 2 直 2 別 第 2 直 2 別 第 2 直 2 別 第 2 直 2 別 第 2 正 財 前 前 は ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま	業派の L L 容過き~ 利△~~ 大○ 小事業 は 提 以上 以上 以上 以上 以上 以上 以上 以上	業許可証 (人材派 計可証 (人材派 出する最新の決算 1,239,443,600 直近期は、でである。 下記項目について見 の増減の×によってである。 でのもと~~ 3期の○の問表ののは、 にのののののは、は、 でのもののののは、は、 にいていて見いていて見いていている。 でのもと~~ でのもと~~ でのものでは、は、 にいていて見いていている。 でのものでは、 でのは、 で	派遣業) 歌さい 	許認可が 神を使用して 特益 沖では、本が 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが 大だが	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を →2,0→2,302 へ。 「がり売り上げが) 入)によるものがこ り項目で使用し を明確に記載しについても、	使用 水 きい すて実 し	期借入金 してくだされる。 で、 にださい。 な話算数(40,(い。),((単位:円) 000,000 000,000 000,000
直近	許認可 の決算推移 直近期 2期前 3期前	有労 ※ ・ 売 売 大 内 (d d d d d d d d d d d d d d d d d d	業派の L L 容過かっ	業許可証 (人材派許可証 (人材派許可証 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材派部 (人材 (人)) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (派遣業) 	許認可が 神を使用して 利 新かり ではして本がり ではしながり ではしながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり ではながり	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を →2,0→2,002 へ へ へ がり売り上げが 入) 「はるものがっ 「ならりで使用してまました。」 ②なり組むことなる	長 使 M か。 はまし現 で 1 も 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期借入金 してくださ で、 でで、 さだ試算数(のでは)	40,0 い。 り,0 直を用	(単位:円) 000,000 000,000 000,000
直近	許認可 の決算推移 直近期 2期前 3期前	有労 ※ 売 売 内内 (ははは 将助前 期間 	業派の は 大田で 大田では 大田で 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田で 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田で 大田で 大田で 大田で 大田で 大田で 大田で 大田で	業許可証 (人材派 出する最新の決算: 1,239,443,600 直近期は、でである。 下記項目について見いである。 下記項目について見いである。 下記項目について見いである。 本と~~~~ 3期の○助成金のである。 は、でいでは、のである。 は、でいていていている。 でのは、、は、でいている。 でのは、、は、でいている。 でのは、、は、でいている。 でいている。 でいないないないない。 でいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	派遣 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	許認可が 神を使用して 科益 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	無い場合は、「 〈ださい 7,028,852 書と同じ数字を **2,0*2,002 ** * * * * * * * * * * *	使 w きすて実 e き	期借入金 してくださ で、さざ試算 いな が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に に に が に	40,000 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	(単位:円) 000,000 000,000 000,000

2 代表者を除く参加者の概要

- 申請に関する審査や検査等において、代表者を除く参加者にも連絡又は対応を頂く場合があります。 ・代表者を除く全ての企業について記載してください。 ・表が足りない場合は、本シートをコピーして新たに追加してください。印刷範囲の設定は適宜行ってください。

	フリガナ			××カブシキガイシャ			フリガナ	XX	××	
	名称			××株式会社		代表者	氏名	××	××	
	組織形態			中小企業者			役職	代表耳	取締役	
	TEL			03-1234-5678		URL		https://www.xxx	хх.со.јр	
	本店 所在地	₹	xxx-xxxx	東京都〇×区〇△町1-1	-1	2		企業団体、個人事	業主から	
	都内登記 所在地	₹		なし		選択して	てください	0		
参加者1			フリガナ	00 00		如罗	 · 役職	004	部部長	
	連絡担当者		氏名 —				1文493		אַיוּטוּוּג	
	資本金			るものをプルダウンから選 こ選択すると分類は絞り込				-		人
	業種			G_情報通信業		分類		415_広告制作	=業	
	事業概要	***	*****	*******	*****	*****				
	本助成	事業	の運用・管理を	を行う代表者との関係	* * (j カー	商品名等)	のサプライ	チェーンに関わる	原材料調達	<u> </u>
	フリガナ			カブシキガイシャ▼▼	•	/	フリガナ	* *	* *	
	名称			株 ** ^ * * * * * * * * * * * * * * * * *	囲た行	ここと 大学 大	ーの関係を	節却に記載してく	ださい	
	組織形態			本助以争業の建用・自	圧でリ	ノハ衣石の	_0/月 示 で	可決に記載して、	/CCV 10	
	TEL			03-***		URL		https://www.xxx	xx.co.jp	
	本店 所在地	₹	xxx-xxxx	東京都**区***一*	· — *					
	都内登記 所在地	=		同上						
参加者2			フリガナ	*** ***		- 郭 - 翠	· 役職	* * *	課課長	
	連絡担当者	氏名 *** *** E-mail								
	資本金		E-maii	5,000	万円		@xxxx.xx 員数	50		人
	 業種			G_情報通信業		分類		414_出版業	<u> </u>	
	事業概要	***	*****	******	******					
	本助成	事業	の運用・管理を	を行う代表者との関係	* * (j 荷先	商品名等)	のサプライ	チェーンに関わる	代表者製品	₁の出
	フリガナ				•		フリガナ			
	名称					代表者	氏名			
	組織形態						役職			
	TEL			1		URL				
	本店 所在地	⊩								
	都内登記 所在地	=								
参加者3	171 1125		フリガナ			☆ 7 99	∢л. п і ль			
	連絡担当者		氏名			部者	•役職			
			E-mail							
	資本金				万円	従業	員数			人
	業種					分類				
	事業概要				_					
	本助成	事業	の運用・管理を	を行う代表者との関係						



4株主名簿(又は中小企業団体等の理事名簿)【申請日現在】

- ・持ち株比率が高い順に登記簿の発行済株式総数の70%以上となるまで記載してください。
- ・中小企業団体等による申請の場合は、理事について記載してください。
- ・本シートをコピーして企業毎に作成してください。

株〇〇

〇〇(株)

4

5

・行が足りない場合は、新たな行を挿入して作成してください。

企業名を記載してください。

5,000

1,000

22.7%

4.5%

0.0%

0.0%

企業名 株式会社 * * * * * * 持ち株比率 大企業 株主氏名 現住所 持ち株数 No. 役職 (%) • × × 10,000 45.5% 1 東京都〇〇区〇一〇一〇 代表取締役 代表取締役 2 1,500 6.8% 東京都〇〇区〇一〇一〇 配偶者 代表取締役 3 00 00 東京都〇〇市〇〇町〇一〇一〇 3,000 13.6% 長男

親会社

取引先

7 役員以外の株主は、当社との関係や職業(個人の場合)を記入してください。 持株比率70%以上まで株主名を記載し、合計欄の持ち株数は登記簿の発行済株式総数と一致するように記載してください。 行が足りない場合は、新たに行を挿入してください。 確定申告書別表2と異なる場合は、その理由を記載してください。

大阪府○○市○○区○町○一○

東京都〇〇区〇〇△-△

0.0% 0.0% 0.0% 10 0.0% 11 12 0.0% 13 0.0% 14 0.0% 15 0.0% 6.8% 16 その他の株主 1,500 合計 (登記簿の発行済株式総数と一致) 22,000 100.0%

確定申告書別表2と異なる場合は、その理由を記載してください。

決算以降に株式譲渡及び役員の変更があったため

上記「株主名簿」で、大企業に該当する株主がいる場合はその企業情報を記載してください。

自社の役員が大企業の役員又は従業員を兼ねている場合は企業名欄に企業名及び氏名を記載してください。

No.	企業名(または氏名)	業種	資本金額(単位:円)	従業員数
1	(株)〇〇	製造業その他	1,000,000,000円	315名
2	●	サービス業	100,000,000円	210名
3				
4				
5				

5 助成対象場所

- ・助成事業で設置(実施)する対象場所について、すべて記入してください
- ・全体の過半数が本店又は支店に都内登記があり、代表者の本店が都内に登記がある場合に限り、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈 川県及び山梨県の設置が可能です
- ・行が足りない場合は、新たな行を挿入して作成してください

No.	名称	所在地(都県)	所在地(市区町村以下)	使用が想定される 従業員数	建物の 所有形態
1	株式会社〇〇情報 本社	東京都	〇×区〇△町1-1-1	15 名	賃貸物件
2	××株式会社 本社	東京都	〇×区〇△町1-1-1	10 名	賃貸物件
3				名	
4				名	
5				名	
6				名	
7				名	
8				名	
9				名	
10				名	
11				名	
12				名	
13				名	
14				名	
15				名	
16				名	
17				名	
18				名	
19				名	
20				名	
21				名	
22				名	
23				名	
24				名	
25				名	
26				名	
27				名	
28				名	
29				名	
30				名	
31				名	
32				名	
33				名	
		合計		25名	

6 助成事業内容

(1)BCPの概要

策定したBCPについて、どういうリスク(危機的状況)を想定しているか、またリスク発生時、どのレベルまでの復旧を目標と しているか、連携企業が担う役割を踏まえたうえで数値目標を含めて記載してください。

想定リスク:連携事業者の地域における 大災害(地震 震度6以上、ゲリラ豪雨、台風)による生産停止。

BCPで想定しているリスクについて、具体的数値も含めて明確に記載してください。

(2)助成事業の目的・内容・効果

「(1)BCPの概要」を踏まえ、助成事業の目的、内容および効果について記載してください。

また、契約から支払いまでのスケジュールについても記載してください。

【目的】

む。

自然災害等が発生した場合でも、代表者**社をトップとしたサプライチェーンが機能するよう、連携して** *の供給を安定的に継続するため、サプライチェーンを構成する各企業が一丸となって復旧に向けて取り組

『(1)BCPの概要』の内容を踏まえたうえで、本助成事業の目的について記載してく ださい。

【内容】

- ・*****の供給維持のため共有の非常用発電機を調達し、電源を確保する。
- ・データバックアップ用のNASを代表者本社に新たに設置し、既存のネットワークを用いて参加者の非常時の備 えを可能とする。

『(1)BCPの概要』の内容を踏まえたうえで、本助成事業の内容について具体的に記 載してください。

【効果】

想定リスクに該当する事態が発生しても、サプライチェーンの機能を最低限維持し、社会への供給責任を果た

『(1)BCPの概要』の内容を踏まえたうえで、本助成事業の効果について記載してく ださい。

〇スケジュール

実施時期

〇月上旬~中旬

△月上旬

△月中旬

口月上旬

口月中旬

口月下旬

実施内容

発電機仕様 発電機契約 NAS発注 発電機設置、要があります。

NAS納品

支払

申請予定募集回の各助成対象期間内に 発注、契約、納品、支払が完了する必

(3)申請設備・制 本事業で申請する 費用印	月細(シート7.8) よ のクラ	ラウド化の導入理由				
また、これらの設めの番号	号をご記入ください 戯されて	こいるか、ページ数を記載してください。				
設備∙物品石	DUP記載ハーン・記載項目	妥当性(導入理由)についての説明				
費1	8P 帰宅困難者対策 及び 20P 備蓄品リスト	帰宅困難の従業員数を20名と想定 非常食は3日分、水は 30/日/人を想定 (共有スペースで管理)				
費21・エ1	5P 設備の電源確保	****の維持のために共用の発電機が必要機器の選定根拠と想定必要容量の算出は別紙参照				
費22・エ2	5P 設備の電源確保	****の維持のため、**と**に使用するために共用の NASが必要。機器の選定根拠と想定必要容量は別紙参照				
ク1・2	7P 会計業務システムのクラウド 化	クラウド化する業務についての説明書参照				
記載項目を 【備蓄品の 〇 へ 主 毛京 に 〇 へ 主 毛京 に で を 想 さ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	明示し、妥当性(必要性、購入基準】 いては、1人当たり1日3リックいては、1人当たり1日3リックいては、1人当たり1枚が3日間が3下ラインでは従業員が3日間がます。この数量を目安に貴社の事業活動に使用すると判断されて財験となるのは、それぞれの質・数量となります。よの詳細は、募集要項P8~の『8・プ会社や関連会社等の他事業者の購入や設置は、使用する事業	ノトル、計 9 リットル				
	 					

		Ⅎ・ 設備購入費(非常				トタブの参考)内 [なクラウドサーヒ			てください		(単位:円)
> >		動表示される				「軽減税率」の項				_	
1=	() (U) (で記入不要です。 1111 11111111111111111111111111111111	番号		品名	製造メーカー		購入数	助成対象経費	軽減	助成対象の 設置(実施)
		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		(†	形式)	(購入先)	(税抜)	Will AND	7937947735441250	税率	場所No.
費	1	非常食	3	非常食セ	!ット(3日分)	(A) (A) (A) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	5,9	99 20	119,980	0	1.2
費	2	#N/A	1						0		
費	3	#N/A			軽減	税率対象製品の)場合は、軽	減税率の欄	に〇を入れてくだ	さい。	
費	4	#N/A							0		
費	5	#N/A				助成並免担訴	(31, 15)			フィt	==+1)
費	6	#N/A						<u>_</u>) C < /i	-2010
費	7			ださい。	州番前リ人「	~ (28品目) 』	の談ヨ留ち [,] 	2	0		
費	8	#N/A			 防災用備蓄品 な、(1)に記	ユーロー 記リスト(28品 コスノださい		載の備蓄品は	0		
費	9	#N/A		それ以外の)物品・設備に	けんだい。 は(2)に記入くだ ナービス利用料等			0		
費	10	#N/A	 		災用備蓄品リスト 品名				0		
費	11	#N/A		1 2 3	防災セット 保存水 非常食	従業員 3L×3日× 3食×3日×	従業員数分		0		
費	12	#N/A		4 5	簡易トイレ常備用カイロ	BCPに記載の必 適	要量(3日分) 宜		0		
費	13	#N/A		6 7 8 ^	救急箱 ヘルメット ッドライト・懐中電	BCPに記載 従業員 プログラング	数分		0		
費	14	#N/A		9 10	軍手 寝袋	従業員従業員	数分		0		
費	15	#N/A			マット 毛布・ブランケット インコート・ポンチ	、 従業員	数分		0		
费	16	#N/A		14 15 16	ランタン ラジオ カセットコンロ	BCPに記載の必要量	BCPに記載の必要量(従業員数分が上限) BCPに記載の必要量(従業員数分が上限) BCPに記載の必要量(従業員数分が上限)		0		
	17	#N/A		17 18	カセットボンベ ライター・点火棒	適	適宜 BCPに記載の必要量(従来員数分が上限) 適宜				
費	18	#N/A		19 給 20 21	i水袋(ポリタンク) ポリ袋 ラップ	適	BCPに記載の必要量(従業員数分が上限) 適宜 適宜		0		
費	19	#N/A		22 23 防ジ	ガムテープ 災ウエットティッシ	/ュ 適	適宜適宜		0		
费	20	#N/A		24 防災 25 26	用トイレットペー 防災用生理用品 マスク	バー 適 適 2枚×60日×	宜		0		
				28	アルコールスプレー ビニール手袋 員数分には、役員を	適			119,980	1,65	0,000円(上限額)
	44 -		5-A W	次 從未5	良奴力には、1又貝で	一日のでも反い				<u> </u>	()Y// EE)
(2) ×	物 点デー	・設備購入費(耐息		テムのク	フワト化に必要	なクラワトサービ	ころ利用料は	(4)に記載し	てください		(単位:円)
×	デー 消費	表示されていま で記入不要です		刊される物	品については	「軽減税率」の項	目に「〇」を		\	上限額	です。 ロ
番	号	的有	。 伊		!品名 形式)	↓ 製造メーカー (購入先)	·	購入数	助成刘 宗祖真	税率	場所No.
費	21	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_		:電機 ()-()●()	* * * * (* * * *)	1,000,0	00 1	1,000,000		-杨月 NO. 1
費	22	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_	1	NAS ()-O)	* * * * (* * *)	1,200,0	00 1	1,200,000		1
費	23	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	24	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	25	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	26	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	27	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	28	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	29	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_						0		
費	30	(1)の非常用・防災 用備蓄リスト以外	_	物品	• 設備購入費	((1)、(2)合計	+) の中で申	請可能な上	限数は20品目まで	でです。	
					小計				2,200,000		
				合計				3 品目	2,319,980		

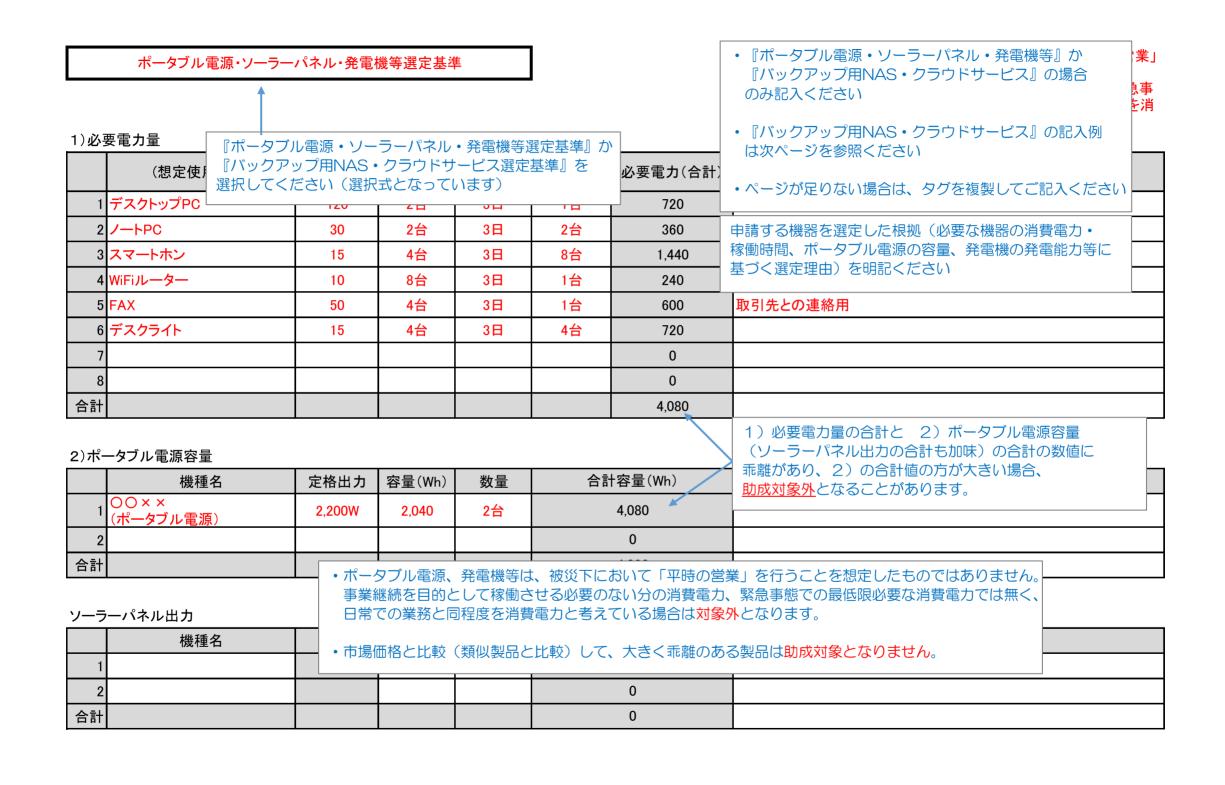
(2) 工事費等 (単位:								
番	号	内容	設置業者	単価 (税抜)	数	助成対象経費	物品・設備購入費の 費用番号 (例)費一〇	備考
ェ	1	発電機設置工事	* * * * (* * *)	50,000	1	50,000	費-21	
エ	2	NAS設置費	* * * * (* * *)	60,000	1	60,000	費-22	
ェ	3					0		
ェ	4	物品・意	L 設備購入に設置I	 事が必要な場合、	その経費	 費の内訳を記載し	てください。	
エ	5					0		
ェ	6					0		
ェ	7					0		
ェ	8					0		
ェ	9					0		
エ	10					0		
エ	11					0		
エ	12					0		
エ	13					0		
エ	14					0		
エ	15					0		
			合計			110,000		
(3)	クラ	ウドサービス利用料等(初	別期費用、サービス					(単位:円)
	号	製品名	製造メーカー(購入先)	単価 (税抜)	購入数	助成対象経費	使用用	途
ク	1	〇〇クラウド初期費用	㈱▼▼ ××販売	50,000	1	50,000	基幹システムの)クラウド化
ク	2	〇〇クラウド月額利用料	(株)▼▼ ××販売	20,000	3	60,000	基幹システムの)クラウド化
ク	3					0		
ク	4	申請するクラウド		途が下記のいず	に該当っ	するか、プルダウ	ンから選択してく	【ださい。 <u></u>
ク	5	①データのバック? ②基幹システムの:						
ク	6	③その他						
ク	7					0		
ク	8					0		
ク	9					0		
ク	10					0		
			合計	110,000				

8 資金計画

(1)経	費区分別内訳			
経費区分		税込金額	税抜金額	助成金交付申請額 (合計額は千円未満端数切捨)
(1)	物品・設備購入費	2,549,578 円	2,319,980 円	
(2)	T虫毒⊆	がグレーの箇所は別シートの こ費用明細のシートから記載		め、記載不要です。
(3)	クラウドサー <mark>ニ、</mark> 利用料等	121,000 円	110,000 円	
助	成対象経費 合計	2,791,578 円	2,539,980 円	1,269,000 円
助月	成対象外経費 合計	5,500,000 円	①助成対象外経費は、 本助成事業に要する全ての	の支出のうち、助成金の
	総事業費	8,291,578 円	対象とならない経費の総合	
※ 助原	成金の上限額は1,5007	5円、その内数でクラウド化	②総事業費は自動転記のが 本助成事業に要する全ての	の支出(採用見積書合計)
(2)資金	說達内訳		と大方一致しているか確認	認してください。
	経費区分	資金調達金額	調達先 (名称等)	備考 (進捗状況など)
	自己資金	7,291,578 F	〇〇銀行	当座預金
	銀行借入金	1,000,000 円	××銀行	内諾済み
	役員借入金	A	(1)経費区分別内訳の 自己資金、銀行借入金、	総事業費と一致するように 役員借入金、その他に
その作	也 ()	✓円	内訳を記載してください	0
	合計	8,291,578 円	←(1)の総事業費と同額である ことを確認下さい。	

- 注1 「助成対象経費」には、「助成事業に要する経費」から、消費税、振込手数料、交通費、通信費、収入印紙代等の間 接経費を除いたものを記入してください。
- 注2 「助成金交付申請額」とは、「助成対象経費」のうち、助成金の交付を希望する額で「助成対象経費」に助成率を乗じた金額(千円未満切捨)で、かつ助成限度額以内となります。
- | 注3 (1)経費区分別内訳の総事業費(助成事業に要する経費)の総額と(2)の資金調達内訳の資金調達金額の総額が 一致するように記入してください。 資金調達内訳は、助成金が交付されるまでの間の資金繰り状況を記入してください。

(別紙)NAS、基幹システム(現行のシステム)をクラウドへ移行する場合、ご記入ください。 ・助成対象の設置(実施)場所を全て網環し、じのトラに変更するのかいかるトラ図テレスとださい。 ・この様式で記載できない場合 本助成金で、NAS、基幹システムをクラウド化へ移行 ・開発費・設計費等は対象外で する場合のみ、ご記入ください。 現行システムの説明と構成図 移行する現在のシステムの説明(機能と現在の構成図) 現行の と移行後の機能説明と構成図、選定理由をご記入ください。 システムの説明 構成図(現行) 構成図(現行) 基幹システム(オンプレミス) B人事システム C生産システム A会計システム 社内ネットワーク クライアント1 クライアント2 クライアントn 当社内情報システム概要 移行後のシステムの説明と構成図 〇〇〇へ〇〇〇をクラウド化 移行後の システムの説明 構成図(移行後) 構成図(移行後) クラウドサービス(SaaS) B人事システム A会計システム C生産システム インターネット クライアントロ クライアント1 クライアント2 当社内情報システム概要 ○○○から△△△を選択 選定理由



バックアップ用NAS・クラウドサービス選定基準							『ポータブル電源・ソーラーパネル・発電機等』か 『バックアップ用NAS・クラウドサービス』の場合 のみ記入ください	
1)保管	きデータ量 『ポータブル電		 ーパネル・タ	 発電機等選定	望基準』か		『ポータブル電源・ソーラーパネル・発電機等』の記入例は前ページを参照ください	
	(想定使) 選択してくだる	プ用NAS・ク Sい(選択式	'ラウドサー となっている	ビス選定基 ^達 ます)		必要GB(合計)	・ページが足りない場合は、タグを複製してご記入ください	
1	過去の業務データ保管量	820				820	TO SEE SHOW AND LINE OF CREATE CONTRACTOR OF CREATER CONTRACTOR OF	
2	現在のプロジェクトに使用	204				204	バックアップを必要とするデータの現在の保管データ(GB)	
3						0	と、申請する機器・サービスの容量が必要となる根拠を明示ください	
4						0	933. (723)	
5						0		
6						0		
7						0		
8						0		
合計						1,024		
2)NA	S・クラウドサービス保管データ	量					1)保管データ量の合計と 2)NAS・クラウドサービス 保管データ量の合計の数値に乖離があり、2)の合計値の	
	機種名(クラウド名)		容量(GB)	数量	合計容量(GB)		「方が大きい場合、 <u>助成対象外</u> となることがあります。	
1	○○×× (NASシステム)		1,024	1台		1,024		
2						0		
合計	・最低限必要な保管データ量のNAS等を選択してください。 予備機等は対象外となります。							
1		• 市場(西格と比較	(類似製品と	:比較) して	、大きく乖離のあ	る製品は助成対象となりません。	
2								
合計						0		